



議会だより

いせん



徳之島コーヒ―収穫祭2025 令和7年2月11日 AGF第三実証農場



令和6年第4回定例会

議案審議結果	2 P
一般質問	3～7 P
奄美群島市町村議会議員大会お知らせ	
議長の動静・編集後記	8 P

発行 伊仙町議会
〒891-8293
大島郡伊仙町伊仙1842
事務局 ☎ (0997) 86-3150
編集 議会広報編集委員会
印刷 株式会社奄美新印刷

第84号

令和6年 第4回定例会

一般質問



福留 達也 議員

教育行政について

問 町内中学校における風紀の乱れについて、教育委員会としての対応を問う。

答 (教育長) 対応については、適宜協議をしながら進めており、スクールソーシャルワーカーの派遣や支援員を増員して対応している状況である。また、学校側としても、保護者に協力をお願いする形で、学校内の見守りとして交代制で授業参観をしてもらうなどの対応を行っている。

(教委総務課長)

教育委員会としても、11月中旬より、シフトを組み、職員が見守りという形で学校へ出向いている状況である。大きな問題行動等、現在のところ確認はできていないが、引き続き見守りしながら授業に集中できる環境づくりの支援を行っているしていきたいと考えている。

問

企業版ふるさと納税を活用し、今年度2学期よりスタートした「オンライン英会話事業」について、児童生徒の反応や課題等、今後の展望・方向性について問う。

(教育長)

答 オンライン英会話がスタートした頃は、子ども達も少し緊張している様子が見受けられたが、

マンツーマンで英会話が始めると、緊張もほぐれ、タブレットを操作しながら個々で対応できている状況であった。通信環境が安定せずつながらないケースもあったが、その際には、別日に振り替えて実施するなどの対応を行っている。当該事業の今後の展望、方向性については、オンライン英会話をひとつの契機として、英語検定を受験する子ども達が増えること、また受験の合格率が上がれば、成果の一つとして捉えることができると考えている。

問

文部科学省の「未来の教室プロジェクト」に伊仙町は参加し、先日面縄小学校で公開授業や中央公民館で講演が実施されたと聞いているが、実施内容や目的、今後の目標について問う。

(教育長)

答 本年度の活動の一つとして、令和6年11月29日に面縄小学校において、外部講師による公開授業と

いう形で「自由進度学習」の模擬授業を実施し、翌日には令和6年度文部科学省、学校における働き方改革推進事業教育講演会を開催した。徳之島地区内の多くの教職員が参加し、「自由進度学習」について理解を深めることができたと思えている。本事業を通して学習者中心の学びへの転換による教育の質の向上に今後も繋げていきたいと考えている。

地方創生の取組みについて

問 先般開かれた国会において、石破首相の所信表明演説の中で、伊仙町の子育て支援の取組みが紹介されたが、どのように受け止めているのか問う。

(町長)

答 人口問題に関しては、集中から分散というスローガンを上げ、各小中学校の存続と住宅整備等を実施してきたことが、評価されたと受け止めている。

(子育て支援課長)

しかし、今年、発表された出生率では、1・98で16位という結果になり、このような状況になった中で私は、伊仙町に再度日本一になっていただきたいというエールではないかと受け止めている。

今後は、これまでの取組も継続しつつ、母子保健事業、そして、結婚支援などにも力を入れて、若い世代、子育て世代の方たちがこの伊仙町に定着するよう取組を実施していきたいと考えている。





美島 盛秀 議員

大久保町長の町政全般における政治姿勢について

問 「政争から政策の町へ」について大久保町長の基本的な町政は理念と理論が派閥によって排他的で感性が強い。このことをどう認識しているのか問う。

答 (町長) 派閥によって、排他的で感性が強いというような表現をしていたとしたら、そのことは失言だと考えている。しかし、町長というのは責任があるわけで、その中で、過去に出張等に行かせないことがあったかもしれないが、ここ数十年はそのようなことはない。

問 政争からの脱却はできたのか問う。

答 (町長) 町長になる以前から、伊仙町の選挙は機動隊

が来ないといけない状況で、全国的にも悪評であったが、3期目以降は、安定した形で現在は、政争という厳しい状況は全くないと思っている。

新庁舎建設について

問 2期工事が大幅に遅れ庁舎完成が見通せない状況にあるが、見解を問う。

答 (総務課長) 再積算を行い、今議会(第4回定例会)において増額分を補正予算で計上している。予算成立後、早急に発注を行い、令和7年度中の完成を目指し、進めていくスケジュールとなっている。

問 指名入札について問う。

答 (総務課長) 2期工事については、参加資格として、特定建設業の許可を有し、建築施工1級の資格を有する技術者を専任で配置できる業者として、県における建設工事格付で土木一式工事A、建築工事Aの資格を有する業者を選定している。町内にはその両資格を有する業者がいないために町外・島外から指名した経緯がある。

問 業者との疑わしい案件(癒着・談合・政治献金)等はないか問う。

答 (町長) 私が指名しなかった方々が町のことを考えていないということではなく、時の町長と協力し合い、理解し合い、執行部とももっと深く連携し、伊仙町議会の方々ともしっかりと議論していくような仕組みづくりがこの24年間で十分にできなかったことは私の不徳の致すところであるが、結果として町が発展していくことがより重要であると考えている。

農業振興について

問 糖業振興会における1400万円の使途不明金問題に関する訴訟の経過状況について問う。

答 (経済課長) 第3回定例会以降、令和6年10月21日、原告を代表して私が証人尋問を受けており、同日被告2名に対しても尋問が行われている。現段階では、裁判が終結となり、判決の言渡し予定については、令和7年1月14日となっている。

令和6年度 徳之島三カ町議会議員大会

令和7年2月12日(水)天城町防災センターにおいて、令和6年度徳之島三カ町議会議員大会が開催されました。

大会では、徳之島三カ町議会議員連絡協議会 上岡義茂会長(天城町議会議長)から開会のあいさつ、来賓あいさつでは、三町長よりあいさつがありました。

次に、衆議院議員 三反園訓氏によりオンラインによる国政報告が行われ、続いて、鹿児島県議会議員 禧久伸一郎氏、寿はじめ氏より県政報告が行われました。

次に、提出議題審議では、「亀徳港における耐震強化岸壁整備について」を徳之島町議会経済建設常任委員会 松田太志委員長より提案され、全会一致で採択されました。尚、採択された案件は、第66回奄美群島市町村議会議員大会(伊仙町)においての提出議題とすることに決定いたしました。

議員研修会では、環境省徳之島管理事務所国立公園管理者の大谷 慧氏による「世界自然遺産登録後の現状と課題」と題し、講演が行われました。講演では、徳之島の世界遺産を踏まえて、今後、どのように価値を伝えていくかを考える中で、改めて島の魅力を磨き上げる必要性を感じました。

大会終了後は、同会場において懇親会が盛大に開催されました。今後もより一層三町が一体となり地域振興に取組んで参りたいと思います。





牧本 和英 議員

防犯対策について

問 町内における防犯カメラの設置状況とその有効性について問う。

答 現在町内には、18基の防犯カメラを設置しており、設置場所については、徳之島警察署と協議の上、主要道路や交差点等に設置している。徳之島警察署と伊仙町の間で、防犯カメラの映像提供に関する協定に基づき、映像提供の依頼があったときのみ映像を提供している。また、今後増設等を検討する際には、有効的な設置個所については徳之島警察署と協議しながら進めていきたいと考えている。

農業振興について

問 徳之島コーヒー栽培に関し、植付にかかる経費に対し、町単独助成等がでないか問う。

答 丸紅(株)から良質な種子をいただき、苗木の生産については、島内で委託している福祉施設や徳之島高校等に加え、現在では支援センター等でも生産を行っている。また、保有する苗木については、生産者会への加入を条件とさせていただいている。通常コーヒーの苗木は、市場では1本1500円から2000円するものであるが、島内で生産しているというので1本2000円で販売している。



東犬田布集落公民館について

問 東犬田布集落公民館建替え計画について、進捗状況を問う。

答 令和6年11月28日に建物表題登記、所有権保存登記が完了したところである。今後は、奄振の防災関連施設整備事業等を活用した耐震診断や、改修等を検討をしていかなければならないと考えている。



要望 集落の方々も、建て替えを心待ちにしているので、早急な建て替えを要望する。

ハラスメント対策について

問 各種ハラスメント対策に関し、町としての具体的な対策が行われているのか問う。

答 本町では、令和4年に伊仙町職員のハラスメントの防止等に関する要綱を制定し、職場における各種ハラスメントの防止というところで努めている。研修等については、自治研修センターが主催する係長研修、あるいは課長補佐研修など、各階級での研修で、ハラスメントに対する研修も同時に行われているものと認識しているが、今後、町独自でもハラスメントに関する研修を実施し、職員全体が意識を深め、予防策を理解する機会を設けることが必要であると考えている。また、今後の予防策または再発防止策に向けた取り組みとしては、まず問題の原因分析、改善策の策定、研修の強化など、組織

全体の協力と意識づけが必要であると考えている。

(教育長)

学校職員につきましても、伊仙町立学校職員ハラスメント防止等に関する要綱が、令和4年4月1日に公布され適応されている。教育委員会では、校長研修会、教頭研修会などの管理者研修会で、ハラスメント防止を含む服務規律の厳正確保などについて、年間を通じて研修を実施し、防止に努めている。

要望

対応マニュアルの作成や共有する仕組みづくり、また、担当者のみで抱え込ませない対策など、相談体制を明確にし、安心して公務に取り組めるよう要望する。



清 平二 議員

面縄港改修計画について

問 第36回伊仙町ほーら祭りにおいて、町長は「面縄港改修工事がほぼ決定」との挨拶をされていましたが、実施計画について問う。また、地域住民等の同意は得られているのか問う。

答 (町長) 面縄港に関しては着々と進んでいる。東面縄集落では説明を行っており、漁業協同組合においては、2回協議を行って

(建設課長) 現在の取組み状況については、令和5年度繰越事業において、UAVドローンレーザー及びマルチビームによる深淺測量、地形測量を実施し、完了となっている。

る。今後、環境調査や水深マイナス9・0mの基本計画の策定、基本設計など、補助事業対象外の業務を進めながら、官民一体となった要望活動を実施していく運びとなる。改修工事の実施主体については、今後の要望活動によって決まっていくものだと考えている。

問 改修工事に伴う財源等について問う。

答 (建設課長) 計画書に記載している200億円というのは、概算であり、今後設計等定まり次第、金額等も固まってくるかと考えている。補助の割合については、平均すると、約8割となっており、残りの2割の負担分が約200億円に対して40億円という形になっているが、補助対象外の部分については、交付税措置のある有利な地方債を積極的に導入して活用していきたいと考えている。また、基金への積立ても行い、事業に

必要な一般財源の抑制を図っていききたいと考えている。

要望

歴代の町長のマニフェストに上げられてきて、これまで実現できなかったが、これは町民の夢でもあるので、しっかりとした要望・公衆衛生等を行い、次期町長に引き継がれ完成することを要望する。



佐田 元 議員

新庁舎2期建築本体工事について

問 令和6年5月24日に入札が行われ落札業者がなく、5月27日に再入札を行ったが不調となっている。本件に関して、不調となった原因は何であるのかを問う。また、この入札に関し、何社を指名したのか。また、その業者は何を基準に指名されたのか問う。

答 (総務課長) 建築資材や人件費の高騰により、本町の積算した金額と業界との積算基準の乖離(かいり)があったためと理解している。5月の入札時には3社、8月の入札時は5社であり、伊仙町契約規則の規定に基づき再入札を実施した。また、本人札の参加基準としては、特定建設業の許可を有し、技術者を専任で配置できる業者で、県における建設工事格付で土木工事一式A、建築工事一式Aの各付を有する業者で、島内・郡内の業者を指名した経緯である。

問 5月の入札不調から、これまで半年間予算計上されなかった理由を問う。

答 (総務課長) 再積算に時間を要したためである。積算の基準については、県単価等基準、また、現在の資材高騰、人件費の高騰等も勘案しながら積算したという経緯である。

指名入札について

問 町内の5業者が指名から外されていると聞いているが、これは事実か。事実であれば外した理由は何か問う。

答 (総務課長) 指名については、特定の業者を指名から外したというような認識はない。指名については、工種、資格等々を勘案して、指名委員会を開催して指名決定し推薦している状況である。



井上 和代 議員

生誕120年となる泉芳朗氏について

問 町として名誉町民である泉芳朗氏をどのように認識しているのか問う。

(教育長)

答 泉芳朗氏は、奄美大島日本復帰協議会として米国民政府の統治下にあった奄美群島の日本復帰を目指して、署名活動や断食祈願などを通じて本土復帰を訴え、1953年12月25日に奄美群島の日本復帰を実現させた。泉芳朗氏の残された多大な功績を風化させることなく語り伝え、将来を担う児童・生徒に過去の歴史や先人の生き方や思いを受け継ぎ、これからの伊仙町を考える機会になると考えている。

問 生家跡地の取り扱いについては、現在どのようなようにされているのか問う。

(総務課長)

答 生家跡地については、私有地でもあることから、所管というより、今後の扱いも含めて検討が必要であると考える。石垣の整備や周辺道路の整備は、面縄集落の方々のご意見も踏まえ検討していく。

(きぼうまち課長)

生家跡地だけでなく、上面縄集落全体と跡地周辺の石垣等は素晴らしく、神社へつながる神道など歴史に触れる奄美トレイルの一部である。各集落ごとにそれぞれ史跡、景勝地、観光スポットとなり得る所があり、これらを自助・公助・共助の形で、集落の方々と整備等も一緒に進めていきたいと考えている。

問 平和教育としての取組みをどのようになさされているのか問う。

(教委総務課長)

答 町内の小・中学校で戦時の様子を泉芳朗氏の話を交えながら、語り部の方々が講話を実施している。この活動を日本復帰70周年記念事業で郷土教育用の教材としてDVDが製作されている。今後も郷土教育を通じて平和教育に取り組んでいく。

障がい者雇用について

問 例年実施されている職員採用試験に障害者雇用の募集はなされているのか問う。

(総務課長)

答 例年、職員採用試験時において、障がい者雇用枠を設けて募集を実施している。また、現職員が不慮の事故等により障がいを負うとなった場合には、障がいの程度または障がい者手帳を保有の有無によるが、障害者法定雇用率の算定に当たる障害者の枠に入ると考える。

ると考える。

問 障がい者雇用に対して環境づくりや障がい者雇用に配慮された条例や規約等が定められているのか問う。

(総務課長)

答 障がいを持たれている方、個々の特性を理解し、障がいの特性に対応する必要があり、勤務時間の調整や業務選定・配分など、個々に応じた勤務体制の構築、条例改正等も含めた制度の改正等、今後検討していかなければならない課題だと感じている。

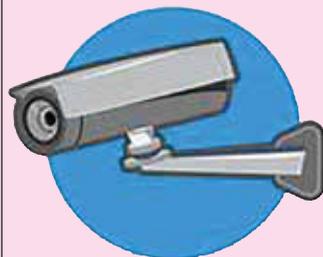
防犯対策について

問 現在設置されている防犯カメラの設置台数は、十分に足りているのか問う。

(総務課長)

答 徳之島警察署との協議を踏まえ、主要道路や交差点に設置しているが、町内全域をカバーできてい

ない。今後、防犯カメラ設置に対する補助事業等を検討しながら、増設についても考えていきたい。



問 街路灯の設置数は十分なのか問う。

(総務課長)

答 がんばる集落支援事業を活用し、集落内への街灯設置を行っている集落もあり、このような事業を活用して、各集落においても街路灯の設置を検討していただきたい。

(建設課長)

県道の道路照明について、県に要望したところ集落に助成している宝くじ助成金などを活用して設置できるとのことである。

議会の動き 令和6年第4回伊仙町議会定例会における諸般の報告（議長の動静）
 動静期間：令和6年第3回定例会（9月13日）以降の分

※ 掲載されている行事以外にも、各種協議会及び集落行事等にも出席しておりますが、予めご了承下さい。

月	日	行事名	場所	月	日	行事名	場所
9月	16日	犬田布中学校体育祭	町内	11月	6日	奄美群島農業祭・キビワングランプリ	奄美市
	20日	紺綬褒章伝達式及び懇親会	町内		8日	令和6年度金婚式	ほーらい館
	21日	町内小学校運動会（馬根・糸木名）	町内		8日	喜念小学校創立120周年&新校舎落成式	喜念
	22日	町内小学校運動会（阿権）	町内		12日	徳田虎雄先生を偲ぶ会	徳之島町
	25日	下向里団地地鎮祭	町内		13日	第68回町村議会議長全国大会	東京都
	29日	町内中学校体育祭（面縄・伊仙）	町内		17日	町内小学校運動会（犬田布）	町内
10月	5日	町内小学校運動会（鹿浦）	町内		21日	伊仙町戦没者合同追悼式	義名山神社
	6日	町内小学校運動会（面縄・伊仙）	町内		22日	鹿児島県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会	鹿児島市
	10日	離島議長行政調査	長崎県杵崎市		23日	第48回伊仙町産業祭・食の文化祭	ほーらい館
	13日	第65回伊仙町町民体育祭	総合運動公園		23日	令和6年度知事とのふれあい対話	徳之島町
	20日	第1回伊仙町町有地検討委員会	大会議室	12月	3日	各種協議会	奄美市
	22日	伊仙町議会県外視察研修（茨城県境町）	茨城県境町		4日	第4回定例会告示	—
	23日	伊仙町議会県外視察研修（ふるさと回帰支援センター）	東京都		6日	議会運営委員会	総合委員会室
25日	令和6年度第3回徳之島地域公共交通活性化協議会	中央公民館	9日		議会全員協議会	総合委員会室	
11月	3日	第74回関西徳洲会総会・大運動会	尼崎市				

第66回奄美群島市町村議会議員大会in伊仙町開催に伴うお知らせ

来る令和7年5月20(火)、伊仙町総合体育館において、「第66回奄美群島市町村議会議員大会」が開催されます。

この大会は、奄美群島における全市町村議会議員が一同に介し、各地区における課題や要望を協議し、国や県に向けての要望を集約した上で実現に向けて決議する大会であります。

前日、5月19日(月)には、伊仙町開催記念といたしまして、闘牛大会も予定しております。多くの町民の皆様のご来場をお待ちしております。



前回開催地 大和村体育館

委員
 委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長
 執行責任者 議長 前議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長
 文責：杉山 肇
 杉山 肇 清田 永田 井上 大河 善市 平二 誠 和代

議会議長 杉山 肇
 議長 前議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長
 執行責任者 議長 前議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長 副議長
 文責：杉山 肇
 杉山 肇 清田 永田 井上 大河 善市 平二 誠 和代

農家の皆様におかれましては、さとうきびやバレイシヨの収穫期を迎え、ご多忙のことと存じます。特にバレイシヨにおいては、ヒヨドリによる葉部食害の深刻な被害が多く見られ、対策に苦慮されたかと思えます。厳しい状況の中ですが、皆様のご尽力が実を結び、豊かな実りへとつながることを願っております。

さて、伊仙町議会では、去る2月16日(日)に代々木(東京)で開催された「第10回徳之島観光物産フェア」に参加し、翌2月17日(月)には、「面縄港の機能拡大に資する施設整備について」、関係省庁に赴き、町長をはじめ区長会、建設業協会・行政担当課・我々議会総勢26名で、その実現に向けた要望活動を行ってまいりました。詳細につきましては、6月の議会だよりにてご報告させていただきます。

今後町民の皆様とともに、地域の発展に向けた取り組みを進めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

編集後記
 農家の皆様におかれましては、さとうきびやバレイシヨの収穫期を迎え、ご多忙のことと存じます。特にバレイシヨにおいては、ヒヨドリによる葉部食害の深刻な被害が多く見られ、対策に苦慮されたかと思えます。厳しい状況の中ですが、皆様のご尽力が実を結び、豊かな実りへとつながることを願っております。